

蘇った、猿投古窯
繫いだ、針山焼
支えた、墨田焼



墨田焼
「葡萄大水差し」



針山焼
「調べ紋様大器」 Yoshinori SAKATA



猿投古窯
「猿投高坏香炉」 Noriyoshi OISHI

平成記念美術館コレクション展

陶磁の藝術

2015. 7.15 wed > 8.31 mon

平成記念美術館 ギャラリー

〈会場〉(株)平成建設 世田谷支店 〈開館時間〉10:00~18:00 〈休館日〉日曜日 〈主催〉(株)平成建設

観覧料
無料

蘇った、猿投古窯 繋いだ、針山焼 支えた、墨田焼

いつの時代にも日本人の生活の中に存在する素朴な土の焼物。今回展示される焼物は、平安時代から存在する猿投古窯、遠州七窯の流れを汲む針山焼、隅田川発祥の墨田焼と、作られた時代や場所、土や製法など全く異なる作品ですが、どこか共通する懐かしさを感じさせてくれます。時を超えて愛され続ける日本の焼物をお楽しみください。

・猿投古窯

猿投古窯(さなげこよう)は、日本陶磁の源流と言われています。奈良～平安時代には高火度施釉の灰釉陶器を生み出し、国産化が図られました。今回展示する作品は現代版猿投陶器です。陶芸家 大石訓義が、平安時代の貴族や豪族に愛され生産され続けた高級陶器を現在に蘇らせました。古の夢をお楽しみ下さい。

大石 訓義 (おおし・のりよし)

1950年 静岡県島田市にて生まれる

1980年 土岐市陶磁器試験場修了
韓国・タイ・インドなどで古代陶技修習、
古代～中世の古窯の研究を始める

1984年 愛知県豊田市に穴窯を築き陶芸制作を開始

2002～2003年 タイにて釉薬調整技術指導
「猿投白瓷展」多数開催



猿投多口瓶
h23.5cm φ12.0cm

猿投蓮弁青海波香炉
h20.5cm φ8.5cm

・針山焼

能登半島の針山地区にある「針山焼」の“善憲窯”。遠州七窯*の一つ、北九州の上野焼(あがのやき)で修行を積んだ坂田善憲によって、1978年に石川県羽咋郡に開かれました。400年に渡る上野焼の歴史と技術を、石川の風土と陶芸家 坂田善憲の感性で、針山焼として現代に伝えます。

坂田 善憲 (さかた・よしのり)

1951年 石川県羽咋郡にて生まれる

1976年 遠州七窯の一つ、北九州上野焼にて修業

1985年 石川県工芸美術展入選多数、奨励賞受賞

1990年 日本伝統工芸展入選多数、日本工芸会正会員認定
北陸中日美術展など公募展、個展、グループ展、出品多数



スワイガニ花生
h16.0cm φ10.5cm

*【遠州七窯】徳川時代、徳川家茶道指南役の大茶人・小堀遠州が選定した茶器を作るための全国七ヶ所の窯元。その中でも独特のあたたかみを持つ上野焼は、当時の茶人に大変好まれました。

・墨田焼

東京都浅草を流れる隅田川。その堤に工房があったことから“SUMIDA”と呼ばれた明治の輸出向け彫刻陶器です。当初は浅草寺参りのお土産品の焼物でしたが、裕福な外国人達に見いだされた“SUMIDA”は人気を呼び、作風も変化していきました。日本風、中国風、西洋風と自由自在に様式、形状、色彩、釉薬を操った装飾陶器は、物語の世界や風景を美しくユーモラスに表現し、コレクターに人気の焼物です。



仙人と童の遊び花瓶
w14.5cm h30.0cm

ごあいさつ

館長 秋元 久雄

株式会社平成建設は創立25周年を記念して、世田谷に「平成記念美術館 ギャラリー」を開設し、当館が収蔵している世界の美術品を広く公開致します。スペインのジョルディ・セラ、初代徳田八十吉、薩摩の藪明山等の陶芸作品、明治の細密技巧の漆芸、木工といった工芸作品等を順次展示して参ります。これらは豊かな感性のもと確かなWAZAで創り上げられ、現在世界的に評価を受けている作品です。当館では収蔵品の展示の他、今を創る作家、未来を創る次世代作家を取り上げて展覧会を開催致します。高いWAZAで表現された作品は多くの方の心に残る作品であり、日本の未来を創り上げる物と確信しております。当館は今後、工芸を中心にしたアーティストの発掘と育成、ワークショップ、講演会、公募展の開催、国際交流事業等を展開し、当館から世界に向けて芸術発信をして参ります。

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】03-3426-1103

開館時間 10:00～18:00 / 観覧無料

休館日：日曜・年末年始

駐車場：全5台

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

【電車】東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

【お車】馬事公苑正門より世田谷通り沿いに東へ約650m

【バス】渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行
渋24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



次回企画展のお知らせ Information

2015年

9月7日(月)～10月1日(木)

タラセア(木工象嵌)

星野 尚の世界

着色しない自然の木々を使用し、スペインの伝統的象嵌手法に独自の工夫、焼き画の手法を加えて陰影を描き、静の美に加え、動の感動や、情景が醸し出す雰囲気、人物の感情などを表現しています。

※スケジュールは変更になる場合があります。